

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 29 年 2 月

設備名	点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果				
原水調整設備	調整槽	* 調整槽ポンプ	浮遊物除去	6 月	○	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○	
			本体付着物除去	年	○			空洗タイマー設定値(分)	月	○	
			潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○	
			外観	年	-			空気弁動作確認	月	○	
			プロペラ確認	年	-			No.1 活性炭吸着塔	月	○	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○			洗浄工程確認	月	○	
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月	○		逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
			フロートスイッチ動作	年	-		空気弁動作確認	月	○		
			本体付着物除去	月	○		No.2 活性炭吸着塔	月	○		
			潤滑油交換	年	-		洗浄工程確認	月	○		
			外観	年	-		逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
			プロペラ確認	年	-		空気弁動作確認	月	○		
	原水槽	No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			潤滑油交換	年	-			潤滑油交換	年	-	
			外観	年	-			プロペラ確認	年	-	
			プロペラ確認	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			消毒槽	浮遊物除去	6 月	-
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			浮遊物除去	6 月	-	
揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○	放流槽	No.1処理水移送ポンプ	フリクトスイッチ動作確認	6 月	-		
		槽内清掃	月	○			本体付着物除去	年	-		
第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-			潤滑油交換	年	-		
		プロペラ確認	年	-			外観	年	-		
第一沈殿池		トラフの損傷、越流状況	月	○			プロペラ確認	年	-		
	掻寄機	浮遊物の除去	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
第一汚泥ピット	* 返送汚泥余剰汚泥ポンプ	グリリス補充	6 月	-		No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
		本体付着物除去	年	-			潤滑油交換	年	-		
		潤滑油交換	年	-			外観	年	-		
		外観	年	-			プロペラ確認	年	-		
		プロペラ確認	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			処理水貯留槽	浮遊物除去	6 月	-	
硝化槽	1槽	散気状態	月	○	1-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去		年	-		
		散気状態	月	○		潤滑油交換		年	-		
		散気状態	月	○		外観		年	-		
		散気状態	月	○		プロペラ確認		年	-		
		散気状態	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁		年	-		
		散気状態	月	○		1-2放流水移送ポンプ		本体付着物除去	年	-	
脱窒素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	潤滑油交換			年	-		
		オイル交換(業者)	年	-	外観			年	-		
		2槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○			プロペラ確認	年	-	
		オイル交換(業者)	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁			年	-		
		3槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○			2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-
		オイル交換(業者)	年	-	潤滑油交換	年	-				
再曝気槽	循環ポンプ	散気状態	月	○	外観	年	-				
		本体付着物除去	年	-	プロペラ確認	年	-				
		潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
		外観	年	-	2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年		-		
		プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-			
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		外観	年	-			
第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-		プロペラ確認	年	-			
		プロペラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		散気状態	月	○		3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
		電磁弁動作確認	月	○	潤滑油交換		年	-			
		回転部スケール除去	年	-	外観		年	-			
		プロペラ確認	年	-	プロペラ確認		年	-			
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-						
凝集沈殿	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-	3-2放流水移送ポンプ		本体付着物除去	年	-		
		プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-			
		No.2攪拌機	回転部スケール除去	年		-	外観	年	-		
		プロペラ確認	年	-		プロペラ確認	年	-			
		第二沈殿槽	トラフの損傷、越流状況	月		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		掻寄機	浮遊物の除去	月		○	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
掻寄機	グリリス補充	6 月	-	潤滑油交換	年	-					
高度処理設備	ろ過原水ポンプ	回転部スケール除去	年	-	外観	年		-			
		プロペラ確認	年	-	プロペラ確認	年		-			
		浮遊物除去	6 月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-			
		フリクトレベルスイッチ動作	6 月	○	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去		年	-		
		本体付着物除去	年	-		潤滑油交換	年	-			
		潤滑油交換	年	-		外観	年	-			
外観	年	-	プロペラ確認	年		-					
プロペラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-					
キャブタイヤケーブル絶縁	年	○									

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

- *-1 調整槽ポンプについては、工事により調整槽近辺が煩雑になっているので次月に延期いたします。
- *-2 余剰汚泥ポンプについては、本体引き上げ不可のため年点検の項目は未実施です。

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 29 年 2 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果	
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○		
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—			ベルトの伸び、傷み	月	○		
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—			吸引ろ過器詰め物点検	月	○		
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—			運転開始圧力(Mpa)	月	○		
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—			運転停止圧力(Mpa)	月	○		
			タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	6	—		
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	—		
			タンク内部確認	年	—			タンクの清掃点検	年	—		
			凝集助剤B	ストレーナー清掃	月		○	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	—
	タンク内部確認	年	—	潤滑油交換	年		—					
	メタノール	潤滑油交換	6	—	外観		年			—		
	No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—	フロペラ確認		年			—		
	薬品注入ポンプ	No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—		キャブタイヤケーブル絶縁		年	—		
		No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—		汚泥濃縮槽		濃縮汚泥ポンプ	浮遊物除去	6	—
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	6	—					本体付着物除去	6	—
塩化第二鉄		潤滑油交換	6	—	潤滑油交換	年		—				
硫酸		潤滑油交換	6	—	外観	年	—					
凝集助剤	潤滑油交換	6	—	フロペラ確認	年	—						
薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—					
	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	散気管確認	6	—					
	リン酸	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	—					
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	—		
ブロウ設備	ブロウ	No.1曝気ブロウ	温度	3				—	本体付着物除去	6	—	
			安全弁動作	3				—	潤滑油交換	年	—	
			各接合部締付	3				—	外観	年	—	
			Vベルト張り状態	3			—	フロペラ確認	年	—		
			ベアリンググリス交換	6		—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
			ギヤオイル交換	6		—	雑排水槽	雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	—	
			Vベルト交換	年		—			本体付着物除去	6	—	
		圧力計交換	年	—		潤滑油交換			年	—		
		吸込フィルタ清掃	年	—		外観	年		—			
		No.2曝気ブロウ	温度	3		—	フロペラ確認	年	—			
			安全弁動作	3		—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
			各接合部締付	3		—	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	—	
			Vベルト張り状態	3		—			本体付着物除去	6	—	
			ベアリンググリス交換	6		—			潤滑油交換	年	—	
			ギヤオイル交換	6	—	外観	年		—			
Vベルト交換	年		—	フロペラ確認	年	—						
圧力計交換	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—							
吸込フィルタ清掃	年	—	フレクシャー	槽内点検	月	○						
No.3曝気ブロウ	温度	3		—	警報の有無	月	○					
	安全弁動作	3		—	清掃	年	—					
	各接合部締付	3	—	PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05				
	Vベルト張り状態	3	—			KCL確認、補充	月	○				
	ベアリンググリス交換	6	—		硝化槽	電極の清掃及び校正	月	○				
	ギヤオイル交換	6	—			設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.15-8.25				
	Vベルト交換	年	—		第二PH調整槽	KCL確認、補充	月	○				
圧力計交換	年	—	電極の清掃及び校正			月	○					
吸込フィルタ清掃	年	—	混和槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55					
原水槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3			—	KCL確認、補充	月	○				
	Vベルト張り状態	3	—	電極の清掃及び校正	月	○						
	ギヤオイル交換	3	—	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45					
	ベアリンググリス交換	6	—		KCL確認、補充	月	○					
	Vベルト交換	年	—	電極の清掃及び校正	月	○						
	フィルタエレメント交換	年	—	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85						
	汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	—	KCL確認、補充	月	○					
Vベルト張り状態		3	—	電極の清掃及び校正	月	○						
ギヤオイル交換		3	—	空洗ブロウ	安全弁動作	3	—					
ベアリンググリス交換		6	—		Vベルト張り状態	3	—					
Vベルト交換		年	—		ベアリンググリス交換	年	—					
フィルタエレメント交換	年	—	ギヤオイル交換	年	—							
				Vベルト交換	年	—						
				フィルタエレメント交換	年	—						

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考